

2026年度
応用化学生物学科 3年次生
後期説明資料

応用化学生物学科教務委員
小澤・森川

内容

1. 成績表確認する上での注意事項
 - 1.重要事項
 - 2.単位について
 - 3.単位数
 - 4.CAP制
 - 5.ご注意いただきたいこと
2. 進級や卒業に関して
3. 成績表について
4. 連絡・相談先

重要事項

保護者の方に、よく見ていただきたいこと

- その学年・学期(前期 or 後期)の
必修、選択必修科目
➡ 合格しているか?
評価: S, A, B, C, N=合格
E, X=不合格
- その学年・学期(前期 or 後期)の各学期
ごとの単位数
➡ 約20単位あるか?

単位について

●3年前期までの成績

👉 今ここ

合計単位数

100単位以上

約85単位

75単位以下

→

まあ安心

→

要注意

→

赤信号



選択必修科目 必修科目

← すべて合格している

← 1～2科目不合格

← 3科目以上不合格

要注意、赤信号:「担任とよく相談しなさい」とお伝えください

保護者から、連絡いただいても結構です

単位数 (このペースでいくと)

3年後期までの
単位合計

3年生終了時
(=3年間)

半期の単位数

 今ここ

20単位ペース	100単位	→	120
17単位ペース	85	→	102
15単位ペース	75	→	90

1年生

2年

3年

4年

目標:3年終了時に117単位
最低104単位

平均40単位

40

37

7

3年生終了時に104単位未満の場合 留年

(注)104単位は最低限の単位 → おすすめできません。実際には、3年終了時に117単位取らないと、4年時に授業が残り就職活動や大学院進学に過度な負荷がかかります。

CAP制

注意点

半期(前期または後期)および年間に履修登録出来る単位数は上限があります

2024年度入学生は

半期: **24** 単位

年間: **44** 単位

が上限となっています

CAP外科目(CAP制の適用を受けない科目)もありますが、
これに頼らない単位取得計画が理想的です

ご注意していただきたいこと

(1)担任はいますが、大学では決まったホームルーム時間はない

(2)授業は14回あるが、出席10回＋欠席4回までOKではない

学生諸君は

- ・出席10回以上出ていれば単位をもらえる
- ・病欠は欠席扱いにならない

と勘違いしていることが多い

(1)担任はいますが、大学では決まったホームルーム時間はない

(2)授業は14回あるが、出席10回＋欠席4回までOKではない



3年前期までの単位数が 85単位以下 → 要注意
「担任とよく相談しなさい」と学生にお伝えください

学生は、曜日時限に応じて、色々な教室で授業
応用化学生物学科教員だけの授業でなく、文系や語学の授業もあり
→ 学生と会えない場合も多々あり



電話やメールで連絡しますが、連絡が取れない学生も。。。。
(話し合いが必要な学生ほど、この傾向が強い)

学生が教員を訪問・連絡するよう、保護者の方からもお伝えください(単位不足、相談事)。
早めに相談することが、留年や退学を防ぐために重要！

(1)担任はいますが、大学では決まったホームルーム時間はない

(2)授業は14回あるが、出席10回＋欠席4回までOKではない

⑧成績評価と出欠席の関係

授業の出席は、3分の2以上が必要

授業の出席が3分の2以上に達していないと
修了認定（単位）を受ける資格が与えられない

↓
不合格（評価X）

3分の2（10回）出席すれば
必ず単位が出るわけではありません

欠席多（～4回）だと、不合格多発

- 平常点が足りない
→ 成績の一部～かなりを占める
- テストの点数が十分取れない
→ 授業内容を十分理解できない

出席（または 課題提出）が何よりも重要

欠席数が（14回中）2～3回になると、
授業の合格率（＝単位取れる）がぐっと下がる

進級や卒業に 関して

単位数の目標

理想的には
3年終了時
117単位

卒業：124単位以上

1年	2年	3年	4年
40	40	37	7

👉 今ここ

卒業研究
とゼミ科目

3年終了時に104単位未満の場合
留年

(注)・本学科では3年終了時まで、原則留年はありません。これは単位の修得状況にかかわらず。

- ・104単位は最低限の単位 → おすすめできません。実際には、117単位取らないと、4年時に授業が残り就職活動や大学院進学に過度な負荷がかかります。

3年の授業の特徴

3年次は1,2年と比べ専門科目が多くなる
授業が専門色が強くなり、内容が深掘りされる

学生は各コース、3コースのうち

応用化学(略称:C)

応用バイオ(略称:B)

生命科学(略称:L)

のどれかに所属しています

成績表について

・詳細は教務課発信のスライドからも確認できます。

学業成績表

保護者各位におかれましてはご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、あなた様が保護者となられております、学生の学業成績を
下記のとおりご報告申し上げます。

132 下 9月28日 作成

入 学 2019年 4月 1日

卒業生は本学以外の公的機関に提出する証明書類として転用することとなります。

科目名	必修	単位	評価	年度	学期	担当教員	科目名	必修	単位	評価	年度	学期	担当教員	科目名	必修	単位	評価	年度	学期	担当教員
◆ 共通基盤教育 ◆							インターネット技術	選	2	○				塩川 茂樹						
○ 導入 系	必	1	C	2019	前	山尾 忠弘	Web技術	選	2	○				北尾 光司						
○ 人文社会系	必	2	B	2019	前	三浦 直子	通信工学	選	2	B	2020	前	前	須賀 弘道						
現代社会課題	選	2	C	2020	前	三浦 直子	マルチメディア処理	選	2	B	2020	前	前	岡崎 幸隆						
○ 人文社会系 a群	選	2	C	2020	前	三浦 直子	情報セキュリティマネジメント	選	2	○				白竹 潤						
暮らしの経済	選	2	B	2020	前	三浦 直子	メディア表現工学	選	2	○				湯浅 敏道						
少子高齢化と社会問題	選	2	C	2020	前	三浦 直子	情報セキュリティと法制度	選	2	○				島井 美幸						
マスメディア論	選	2	C	2020	前	三浦 直子	情報理論	選	2	○				海野 浩						
芸術論	選	2	C	2020	前	三浦 直子	ソフトウェア工学	選	2	○				瀬林 克啓						
現代社会の心理学	選	2	F	2020	前	三浦 直子	情報ネットワーク基礎Ⅰ	必	4	A	2020	前	前	瀬林 克啓						
○ 人文社会系 b群	選	2	○				情報ネットワーク基礎Ⅱ	必	4	○										
心理学	選	2	○																	
○ 健康スポーツ系	選	2	○																	
健康・スポーツ科学実習Ⅰ	選	1	A	2019	前	坂部 崇政														
○ 英語基礎系	選	2	C	2019	前	武田 寿恵														
英語Ⅲ	選	2	C	2019	前	武田 寿恵														
英語Ⅳ	選	2	C	2020	前	田中 寛大														
英語Ⅴ	選	2	○																	
英語Ⅵ	選	2	○																	
○ 言語応用系	選	2	C	2019	前	大木 信吾														
総合英語課題	選	2	C	2019	前	大木 信吾														
日本語表現技術	選	2	C	2019	前	大木 信吾														
プレゼンテーション技術	選	2	X	2020	前	松本 健一														
プレゼンテーション技術	選	2	○																	
○ 数理情報系	選	2	B	2019	前	海野 浩														
身の回りの数学	選	2	A	2019	前	高橋 正雄														
実感する科学Ⅰ	選	2	C	2019	前	高橋 正雄														
情報リテラシー	選	2	C	2019	前	塩川 茂樹														
○ キャリア系	必	1	N	2019	前	井上 哲理														
キャリア設計	必	2	N	2019	後	金井 徳来														
○ 専門教育科目 ◆																				
○ 専門基礎導入	選	2	C	2019	前	米田 二良														
数理論理学	選	2	C	2019	後	藤森 雅巳														
線形代数学Ⅰ-b	選	2	B	2019	前	伊藤 伸也														
情報と文化	選	2	B	2019	前	伊藤 伸也														
○ 専門基礎	選	2	B	2019	前	岩田 一														
情報ネットワーク工学Ⅰ	選	2	S	2019	前	井上 哲理														
情報ネットワーク概論	選	2	A	2019	後	井上 哲理														
情報ネットワーク工学Ⅱ	選	2	C	2019	後	丸山 光														
情報ネットワークリテラシー	選	2	B	2019	後	岡本 剛														
情報セキュリティ概論	選	2	B	2019	後	岡本 剛														
情報ネットワーク導入Ⅰ	選	2	C	2019	前	日村 潤														
情報ネットワーク導入Ⅱ	選	2	B	2019	後	岡本 剛														
○ 専門	選	2	B	2020	前	岡本 剛														
ネットワーク工学	選	2	C	2020	前	岡本 剛														
インターネットアプリケーション	選	2	C	2020	前	岡本 剛														

集計欄の見方は次ページをご覧ください

評価【合格】S/A/B/C/N 【不合格】E/X/D

年度/学期欄が【2021 前】が 今学期の成績となります
評価欄が「○」は2021年度後期履修科目または成績判定中

必→必修科目は必ず合格(修得)する必要のある科目です。
不合格の場合は次年度以降の履修に支障がでることがあります。(時間割が重複するなど)

ア:卒業する為に必要な単位数
イ:修得(合格)済単位数
ウ:卒業する為に不足している単位数
エ:卒業研究に着手する為に不足している単位数
オ:履修中の単位数
カ:卒業研究に着手する為に不足している科目数
キ:成績を数値化したもの
● 学期末→2021前期GPA 累計→今学期までの累計GPA

次ページ

この各成績

「必」となっている科目が合格か確認してください

S, A, B, C, N は合格
E, Xは不合格

前ページ 右下の拡大

縦 合計
横 総合計

の交差点の数字を確認！

単位数  今ここ

100単位以上 まあ安心
約85単位 要注意

75単位以下 赤色信号

区 分	卒業要件	修 得 単 位					合計	卒業不足	卒研不足	履修中
		1年	2年	3年	4年	認定				
導入系	1	1					1			
倫理系	2							2		
人文社会系	10	6	4				10	4		2
倫理人社自由	2									
健康スポーツ系	1	1					1			
英語基礎系	4	2	1				3	1		1
言語応用系	3	3					3			2
数理情報系	6	6					6			
キャリア系	3					3	3			
共通基盤選択	-									
共通基盤合計	32	19	5			3	27	7		5
専門導入必修	-									
専門導入選必	-									
専門導入選択	-	6					6			
専門基礎必修	10	10					10			
専門基礎選必	-	8					8			
専門基礎選択	-		4				4	20		4
専門 選必	-									
専門 選択	-		10				10			12
専門教育選択	11							17	22	
任意	17							15		
総合計	124	43	19			3	65	59	39	21

卒業要件の区分ごとの必要な単位数は
学科/コースでそれぞれ設定が違います

卒研着手条件科目不足科目数 (3)

GPA 学期末 (1.86) 累計 (1.71)

当教員 神奈川 太朗

【着手者:指導教員】【1~3年生:クラス担任】看護学科は1~4年生のクラス担任

3年生終了時までに(0)にしないと卒業研究に着手できません=卒研未着=留年

卒研着手不足単位の確認

- 卒研着手にあとどれくらい単位数が必要？
→成績表の右下でチェックできます。

区分	卒業要件	修 得 単 位				認定	合計	卒業不足	卒研不足
		1年	2年	3年	4年				
導入系	1		1				1		
倫理系	2							2	
人文社会系	10		2				2	8	
倫理人社系	2							2	
健康スポーツ系	1		1				1		
英語基礎系	4	2	1				3	1	
言語応用系	3		1				1	2	
数理情報系	6	4	2				6		
キャリア系	3	2					2	1	
共通基盤選択	-								
共通基盤合計	32	8	8				16	16	10
専門導入必修	16	3	4				7	9	
専門導入選必	-								
専門導入選択	-								
専門基礎必修	22	4	4				8	14	
専門基礎選必	-								
専門基礎選択	-								
専門 必修	36		4				4	32	
専門 選必	13		2				2	11	
専門 選択	-								
専門教育選択	5							5	
任意	-								
総合計	124	15	22				37	87	67

104単位 まあ安心
85単位 要注意
75単位 赤信号

24入学生 卒研着手要件

卒業研究履修の資格

4年次において卒業研究を履修するためには、次表に示す条件を満たしていなければならない。

3年次終了時の必要単位数 104単位（共通基盤教育：26単位以上を含む）		
修得していなければならない科目		
アカデミックITスキル 専門分野概論 スタディスキル 情報・AIリテラシー	身の回りの数学 実感する科学 キャリア設計Ⅰ キャリア設計Ⅱ	8科目
英語Ⅰ、英語Ⅱ、英語Ⅲ、英語Ⅳ、英語Ⅴ		5科目中 3科目
応用化学概論 生物工学概論 生命科学Ⅰ 生命科学Ⅱ	分析化学 有機化学 微積分学Ⅰ～c	7科目中 5科目
応用化学・生物工学ユニットプログラムⅠ 応用化学・生物工学ユニットプログラムⅡ		2科目
合成化学実験ユニットプログラム又は微生物学実験		3科目
物理化学実験ユニットプログラム又は生化学実験又は生命科学実験Ⅰ		
応用化学実験又は応用バイオ実験又は生命科学実験Ⅱ		
基礎化学Ⅰ～a又は基礎化学Ⅰ～b		25科目中 8科目
線形代数学Ⅰ～a		
基礎力学Ⅰ～a		
基礎電磁気学Ⅰ～a		
地球と生命の元素又は非金属元素の化学		
身の回りの金属元素又は金属元素の化学		
医薬品の効果と反応又は有機官能基の化学		
化学反応はなぜ進行するのか又は物理化学基礎		
化学反応の応用技術又は化学工学基礎		
企業における課題と解決を学ぶ		
生化学Ⅰ		
生化学Ⅱ		
バイオ物理化学Ⅱ		
バイオ物理化学Ⅰ		
微生物学		
応用微生物学		
バイオ工学基礎		
機器分析		
応用バイオプロジェクト		
生物有機化学		
生命物理化学		
進化生物学Ⅰ		
進化生物学Ⅱ		
発生生物学基礎		
分子生物学		

卒業要件

24入学生
卒業要件

教 育 区 分				必 選 別	卒業必要単位数
共通基盤教育	導入系			必修	3
	倫理系			必修	2
	人文社会系			必修	2
		a群		選択	2
		b群		選択	2
		c群		選択	2
	健康・スポーツ系			選択	1
	言語系	英語基礎		選択	3
		言語応用	a群	選択	2
			b群	選択	2
	数理情報系			必修	6
	キャリア系			必修	3
選択				2	
(小計)				32	
専 門 教 育	専門基礎導入			必修	3
	専門基礎			必修	18
	専門			必修	6
				選択	50
	(小計)				77
任 意				15	
合 計				124	

任意とは、以下の修得単位を示す。

共通基盤教育、専門教育の卒業要件をオーバーした修得単位、他学科・他大学科目、自由科目。

(注) 教職課程の登録者は、教職科目のうち、「学校と教育の歴史」「教育心理学」および「教育行政論」の修得単位を、卒業要件の共通基盤教育の人文社会系a群b群およびc群にそれぞれ集計することができる。これら以外の教職科目の単位は卒業要件に含めることができない。

後期科目の履修修正

■ 特別科目

- 次のように不合格+単位未修得者のために 特別授業あり！

「スタディスキル」 → 「(特)スタディスキル」がオンデマンド

下記のような対応も必要。

修正前にクラス担任と
よく相談を推奨

上の(特)科目を追加で履修登録する
履修登録 年間～上限44単位に近い⇒ 既に登録した後期科目
のいずれかを要キャンセル

連絡・相談先

・学業面での不安・心配に関しては

各担任に連絡・相談ください(学籍番号によって担任が決まっています)。

1組:2415001～2415025	1組担任:高村(たかむら)岳樹 メール:takamura@chem.kanagawa-it.ac.jp 電話:046-291-3072(直通)
2組:2415026～2415049	2組担任:柴田(しばた)だいすけ メール:shibata@bio.kanagawa-it.ac.jp 電話:046-271-8335(直通)
3組:2415050～2415074	3組担任:小澤(おざわ)秀夫 メール:ozawa@bio.kanagawa-it.ac.jp 電話:046-291-3287(直通)

・学生生活などの不安・心配に関しては

上記に加えて

学生相談室があります。

メール:sodan@kait.jp

電話:046-291-3038(直通)